12-10

指定年月日・番号	昭和48年12月25日	第48-10号
告示年月日・番号	昭和49年5月21日	~~道路~~告示第48号

承　諾　書

この図面記載のとおり道路の位置の指定 ~~・変更・廃止~~を承諾します。

昭和 ~~年~~ 昭和48年12月1日 ~~月~~ 日

（申請者）　　殿

道路の幅員	4.900 M	道路の延長	20.350 M	道路の面積	103.71 m^2
工事着手予定期日	昭和 昭和48年1月20日	工事完了予定期日	昭 昭和48年12月1日 日		
道路管理者住所氏名				電話　番	

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住所	氏名	印
伊丹市[illegible]/1番23番1	雑種地	所有権			
伊丹市[illegible]/1番23番2	宅地	所有権			
~~伊丹市[illegible]/1番23番~~	~~雑種地~~	~~賃借権~~			
~~伊丹市[illegible]/1番23番~~	~~雑種地~~	~~賃借権~~			
~~伊丹市[illegible]/1番23番~~	~~雑種地~~	~~賃借権~~			

備考　（上記承諾に関する特記事項を記入してください。）

団地面積 9620 m^2

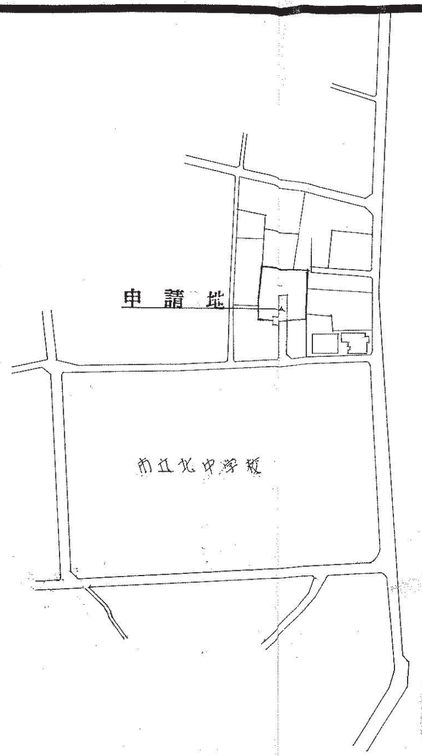
図面作成者住所氏名	

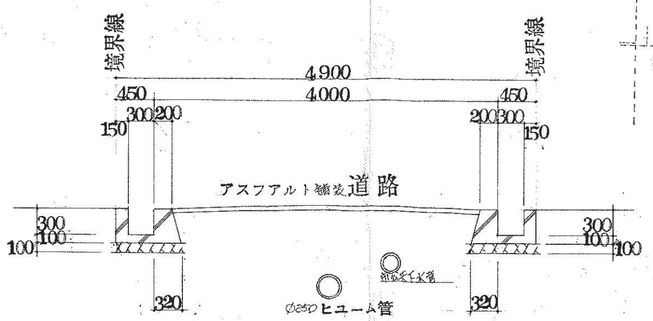
凡　例

方位		既存道路及び既指定道路（年月日・番号記入）		市町村界	
申請する道路の位置（朱書）	延長	今後予定する道路		既存建築物（用途を記入）	
標識の位置	⊕	地番界		予定建築物（用途を記入）	
下水・側溝等		敷地界			

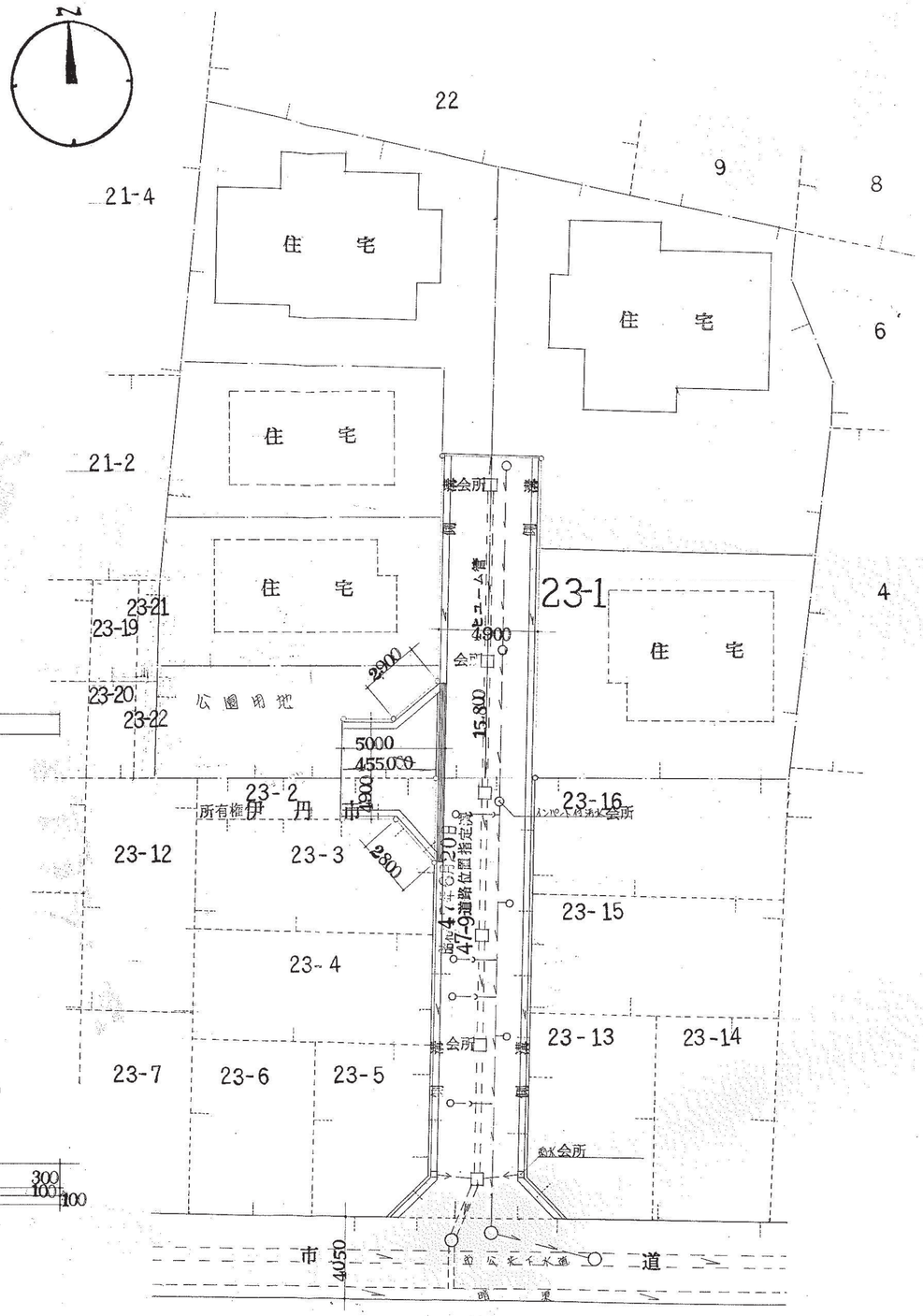
〔注　意〕

1. 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権借地権等）をそれぞれ記入すること。
2. 図面にも地番号権利の種類及び氏名を記入すること。
3. 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
4. 延長は、幅員別に記入すること。
5. 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
6. 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時に）提出すること。





道路標準断面図　S−1/50



平面図　S−1/200